

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和5年2月8日(2023.2.8)

【公開番号】特開2022-169664(P2022-169664A)

【公開日】令和4年11月9日(2022.11.9)

【年通号数】公開公報(特許)2022-206

【出願番号】特願2022-130917(P2022-130917)

【国際特許分類】

C 12N 15/62(2006.01)

10

C 07K 16/46(2006.01)

C 12N 15/63(2006.01)

C 12N 5/10(2006.01)

C 12N 1/21(2006.01)

C 12N 1/19(2006.01)

C 12N 1/15(2006.01)

C 12P 21/08(2006.01)

A 61K 39/395(2006.01)

A 61P 35/00(2006.01)

A 61P 35/02(2006.01)

20

C 07K 16/28(2006.01)

【F I】

C 12N 15/62 Z

C 07K 16/46 Z N A

C 12N 15/63 Z

C 12N 5/10

C 12N 1/21

C 12N 1/19

C 12N 1/15

C 12P 21/08

30

A 61K 39/395 N

A 61P 35/00

A 61P 35/02

C 07K 16/28

【手続補正書】

【提出日】令和5年1月30日(2023.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) 配列番号431のv h C D R 1、配列番号432のv h C D R 2、および配列番号433のv h C D R 3を含む可変重鎖ドメイン、および

b) 配列番号435のv l C D R 1、配列番号436のv l C D R 2、および配列番号437のv l C D R 3を含む可変軽鎖ドメイン

を含むC D 2 0結合ドメイン。

【請求項2】

50

前記可変重鎖ドメインが配列番号430を含み、かつ、前記可変軽鎖ドメインが配列番号434を含む、請求項1に記載のCD20結合ドメイン。

**【請求項3】**

a) 請求項1または2に記載の可変重鎖ドメインをコードする第1の核酸、および  
b) 請求項1または2に記載の可変軽鎖ドメインをコードする第2の核酸  
を含む核酸組成物。

**【請求項4】**

請求項3に記載の核酸組成物を含む発現ベクター組成物であって、  
a) 前記第1の核酸を含む第1の発現ベクター、および  
b) 前記第2の核酸を含む第2の発現ベクター  
を含む発現ベクター組成物。

10

**【請求項5】**

請求項4に記載の発現ベクター組成物を含む宿主細胞。

**【請求項6】**

請求項1または2に記載のCD20結合ドメインを作製する方法であって、前記CD20  
結合ドメインが発現される条件下で請求項5に記載の宿主細胞を培養し、前記CD20結合  
ドメインを回収することを含む、方法。

20

30

40

50